



能代科学技術高校がAICを体験しました！

令和6年10月、能代科学技術高校の生徒22名が、AICの体験学習会を通じてスマート農業に対する理解を深めました。この体験学習会はAICの存在意義を伝えるとともに、若者に将来の選択肢を増やしてもらう目的で行っているもの。当日は農業人口減少の実態、スマート農業がひらく未来に関する講義のあと、屋外で専用機器を使い、位置情報を正確に収集する体験授業を行いました。データ収集を体験したあとは、なぜスマート農業で高精度な位置情報が重要になるのかを皆で考え、グループごとに発表も行いました。この日をきっかけに、一人でも多くの生徒がスマート農業に興味を持ち、近い将来、秋田の新しい農業を切り開く力になってくれることを願うばかりです。



能代科学技術高校2年生の皆さんがスマート農業体験学習会に参加しました



専用機器とスマートフォンで位置情報を正確に収集する体験授業



スマート農業をめぐる背景、農業における先端技術開発の動向を座学で

体験のお問い合わせ

AICの見学希望や体験学習の依頼を受け付けています。
AICのウェブサイトの「お問い合わせ」から事前にご相談ください。



これから秋田がめざすべきスマート農業の姿を知ることができました

2年 鈴木 慶人さん

日本の食卓を守るため、私たちも農業の未来を考えていかなければと思いました

2年 長岡 心音さん

AGRI FES IN OGATA

キャンパスが大勢の人出でにぎわうAIC夏の一大イベント、秋田県立大学アグリフェス in 大湯。令和6年7月の開催ではAIC産の野菜、花卉(かき)、牛肉や、ババヘラアイスの(株)児玉冷菓とのコラボ商品「アネヘラ」などを販売したほか、AICならではの催しを多数開催。子牛とのふれあい、ドローン操作、遠隔操作での草刈りなどを幅広い層の人々に体験してもらいました。またスマート農業の普及に向けて、農業の省力化に貢献する農業機械の体験会や、農作業を軽労化するアシストウエア、果菜類収穫ロボットに関する講演も行いました。

AIC(秋田県立大学アグリノベーション教育研究センター)ウェブサイトはこちら»

